

たつの市臨時記者発表資料	
発表年月日	令和5年7月26日(水)
担当課	教育管理部学校教育課
電話	64-3179

報道機関各位

## 市内中学生が集い、自分たちのネット利用時間について考える

### ～第22回たつの市中学生サミット（リーダー育成研修）を開催～

たつの市教育委員会では、平成24年からたつの市中学生サミットを実施しており、生徒会活動を活性化することで、生徒の自主性を育成しながら、自分たちの課題を自主的に解決していく力をつける取組を進めています。これまで、毎年度8月と12月の年2回実施してきました。

この約10年の歩みの中で、「たつの市いじめをなくそう宣言」の制定や「たつの市生徒会新聞あいtouch」の発行、「ノーゲーム・ノースマホデー」の制定など、生徒の意見を全市に広げる取組が実現しています。

今回のテーマは、現在の若者の課題の一つであるネットの利用に目をつけ、「自分たちのネットの利用時間について」としました。

「自分たちがどんなことにどれだけネットを利用しているのか」「自分たちの実情をどうとらえるか」お互いに意見を出し合い、話し合っていきます。

ファシリテーターには、生徒指導を専門とし、ネット問題等の対処法についての第一人者でもある兵庫県立大学の竹内和雄教授をお迎えします。

#### 記

1 日時 令和5年8月1日(火) 8:50～17:00

<主な日程>

9:00～10:30 生徒会取組発表及びハートプログラム

10:30～12:00 ワークショップ

12:45～16:45 ワークショップ及びハートプログラム

2 場所 新宮公民館（たつの市新宮町新宮 1093 番地）

3 参加者 市内5中学校と播磨高原東中学校の生徒会代表24名（各校4名×6校）

4 内容 ワークショップ・・・市内中学校生徒による話し合い活動

・テーマ：「自分たちのネットの利用時間について」

・ファシリテーター

竹内和雄教授（兵庫県立大学）

一般社団法人ソーシャルメディア研究会（大学生8名）

ハートプログラム・・・人間関係を深めるための体験活動

・大阪府青少年活動財団3名のアドバイスにより仲間づくりを意識した「ハートプログラム」という体験活動を行います。ハートプログラムを実施することで、初対面の生徒同士がつながりを深め、より本音で話し合えるようになるという効果があります。

- 5 その他 このたびの話し合いの成果は、令和5年12月2日（土）に実施予定の次回中学生サミットで披露することとしています。